

# ばんことジャンプ!

## 市営スポーツ施設が次々と廃止に



### クリーンスポーツランド

ゴミ焼却施設の余熱利用と地元対策として、平成10年に総事業費約38億6千万円をかけてオープン。平成24年まで15年間稼働し、のべ190万人の来場者がありました。

しかし、次々と民間のスポーツジムが、アクセスがよい場所にオープンしたことで利用者が減り、15年間の収支は約14億円もの赤字となりました。平成25年からは、新焼却炉の建設に伴って休館していましたが、大規模修繕をしても集客が見込めないと判断し、地元のご理解をいただいた上で閉館（廃止）が決定しました。

### 伊丹市立野外活動センター

海も山もない伊丹市の子どもたちが、自然に親しめるように、と50年前に開設された「伊丹市立野外活動センター」（三田市）が、50万円でNPO法人に売却されることになりました。体育館、テニスコート、山小屋、バンガロー、キャンプサイト（過去には、伊丹山荘も）などがあり、小学校4年生の転地学習の施設にも利用されていました。



こちらも、当初は市民の利用が多く、人気も高かったのですが、多様化するレジャーや他の類似施設との競合で、だんだんと市民利用が減ってきたことが売却の理由です。年間利用約2万人のうち、市民利用は3割。ここ数年の収支はおよそ年間6000万円の赤字でした。野外活動をテーマに活動するNPOには、10年間は今のままの運営状態を続けてもらい、転地学習の小学生の優先的な受け入れも行ってもらうことが、この価格での譲渡の条件となっています。

ばんこの意見：両方の議案に賛成しました。民間ができるものは民間に任せ、行政はもっとスリム化するべきと考えます。ただ、利用者が少なくなったから即廃止、ではなく、経営改善はできないのか、本当に自治体が運営しなくてもいいものなのか、を合わせて考えなければいけません。箱モノを造るときに、何十年も先を見込んで、必要かどうかを慎重に判断することが、議会にも市長にも求められます。



## 12月議会 高塚ばんこの一般質問 伊丹市が目指す住民自治について

### その他の質問

・フェミニストカウンセリング  
事業について

### インターネット動画配信中



伊丹市議会のHPで録画が  
見られます(12月8日分)

Q. 市内17小学校区ごとに、自治会に加入しているいないに関わらず、全住民を会員とする自治協議会をつくり、住民自治を実現しようとしています。自治会と自治協議会の関係はどうなりますか？

平成25年度から3年間にわたって、1つの協議会に100万円の予算で事業を提案する制度が実施されました。その意味と成果は？

今後、総括補助金はどれくらいの額を考  
えていて、決算報告や事業報告はどのよ  
うに義務付けるのですか？

A. 協働のまちづくりを進めるためには、小学  
校区単位が適当。自治会は任意加入であ  
り、より近い距離での支え合いの組織。自  
治協議会は、全員が会員。

自分たちの住む地域の課題をしっかりと  
見つける、事業を考えるという体験になっ  
た。地元からの意見や要望は尊重するが、  
今後はこのような金額での制度はない。

現在、目的ごとに少額となっている補助  
金をまとめてお渡しするだけで、自治協議  
会にお願いする仕事に見合う金額になる。  
事業報告や決算報告は協議会内で行う。

### ばんこの意見

地域ビジョンをつくるタウン・  
ミーティングにも参加させていた  
だきました。参加されてる皆さん  
は、本当に真剣に自分の住む地域  
のことを考えて取り組まれていま  
した。これから、少子高齢化が  
もっと進み、年金の支給年齢も高

くなっていくと、地域活動に参加  
できる、時間に余裕のある住民が  
減って、担い手不足になる心配も  
あります。また、小学校区ごとに  
人口や年齢構成の偏りもあり、市  
内同じようなまちづくりができな  
いことも課題と考えます。



伊丹小学校区で多大な労力をかけ  
て策定された地域ビジョン。地区  
の総合計画と言えます。ここに掲  
げた事業を地域住民が一丸となっ  
て実施していくこととなります。

## 12月議会の議案・あれこれ

### 一般職の職員給与を引き上げる条例 等を一部改正する条例の制定

行政職の給与表を改定、平均0.2%  
のアップに。内訳は、初任給を  
1,500円、中高年は400円の引き上  
げ。職員の勤勉手当を0.1月、再任  
用職員の勤勉手当を0.05月、議員の  
期末手当を0.1月引き上げ。

議員の報酬は「特別職の報酬審議  
会」で検討されますが、期末手当  
(勤勉手当はありません)は職員の  
人事院勧告に準ずるとしています。  
今後は、期末手当もその対象とす  
るのか、検討する必要があります。

### 伊丹市立スポーツセンター

財団法人伊丹スポーツセンターの解  
散に伴って、スポーツセンターは文  
化振興財団が管理運営することに決  
まりました。文化とスポーツのスペ  
シャリストというたくさんの人材を  
抱える大きな組織になります。



### 市民まちづくりプラザ

来年度からスワンホールのレストラ  
ン跡に移転するまちづら。阪神智頭  
NPOセンターに替って、宝塚NPOセ  
ンターが指定管理者に決定しました。

### 臨時福祉給付金事業の補正予算

消費税の引き上げが2年半伸びたの  
で、軽減税率が導入されたら支払わな  
くともよかった消費税分を給付する  
というもの。対象者は市内で約37,000  
人、一人あたり15,000円。それにか  
かる事務手数料は約6,000万円。



# 県道伊丹飛行場線拡幅工事が完了、

## 伊丹市道5429号線が開通



県道伊丹飛行場線の拡幅工事がようやく完了し、寺本4丁目から伊丹空港を結ぶ5.13kmが片側2車線となりました。この工事、昭和41年から始まりましたので、完成までに50年の歳月がかかり、事業費は約230億円でした。同時に、昆陽南からこの県道へ繋がる市道（80m）も完成しました。こちらは、平成20年から着手し9年で完成。約3億円の事業費でした。1mあたりに換算すると、県道で約450万円、市道では約375万円かかったこととなります。

# 地方議員も厚生年金に？！

議員も厚生年金に入れるように、地方議会から意見書を挙げて欲しい、と全国市議会議長会から要望が来ています。

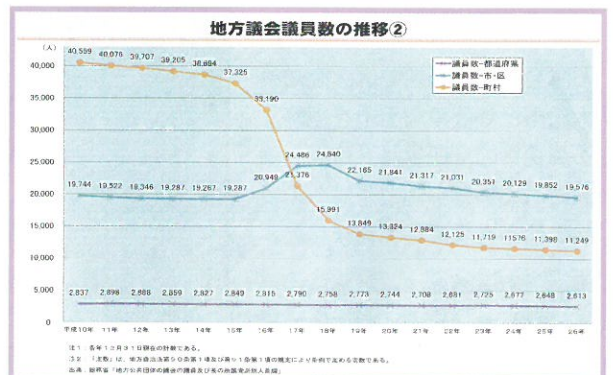
議員年金は、受給資格が加入12年であることから、議員特権と言われ平成23年6月で廃止されました。右にある新聞記事には、議会改革などで議員の数が減って財政が悪化したことも要因とありますが、それは間違いです。平成の大合併で町会議員が特例的に市会議員となり、次の選挙で大量退職者が出たため、受給者が増えたことで財政が悪化、というのが正しい理由です。議員年金は、かけた金額ではなく、最終の報酬額が支給額のベースになるために、増えた元町会議員の年金を市会議員共済で賄えなくなったのです。

年金制度は廃止されましたが、H23年度末時点で3期議員をしておれば、年金か一時金を選択できましたし、受給資格者には、今も今後も議員年金は支給されます。現役の議員の掛け金がないために、それぞれの議会の議員数に応じた額を、自治体が税金から負担しているのが現状です。

地方議員を厚生年金にも加入させよう、という理由は、専門議員は国民年金だけで将来(老後)が不安なため、議員の成り手がいない、若い人も含めて広い世代から多様な人材を集めたいから、だそうです。

厚生年金とは「被用者保険」で、企業に雇用されている労働者が、掛け金の半額を企業に負担してもらって入る年金です。議員は常勤労働者ではありませんし、雇用されているわけでもありません。(過去には、企業出身の議員で、企業からも給料をもらい、厚生年金にも加入していた方もいらっしゃいました。)

年金が国民年金だけなのは議員に限られません。国民年金だけで老後が不安なら、それを何とかしようと取り組むのが先で、議員が厚生年金に入るのは筋が違います。また、議員が厚生年金に入ると、掛け金の半額を自治体が負担することになり、歳費の引き上げと同じことになります。私はこの意見書に反対します。





## 「あかね食堂～わたしのおうち」 が12月にオープン!

桜台小学校区の「さくらっこ食堂」に続いて、伊丹市内で2つ目のこども食堂「あかね食堂～わたしのおうち」がオープンしました。どなたでもご参加できます。私も調理ボランティアとして張り切っています。

場所：アイ愛センター 2階調理実習室

日時：毎月第2金曜日 午後5時～8時

定員：30人（予約をお願いしています）

予約：akane-ouchi@freeml.com

または、090-1147-4400（タカツカ）まで

料金：子ども100円 大人（中学生以上）300円



## 「あの」問題、解決しました!

アイフォニックホールで長年にわたって保管されていた「敦煌壁画の復元楽器」。某市にある楽器博物館に長期貸し出しされることになりました。それに伴って、占拠されていた練習室は、元通り練習室として貸し出されています。空調代の減少と練習室の貸室代の増加の両方で、経費の改善が図られることになり、喜んでいます。

前回の号でお伝えした「市立斎場の臨時駐車場問題」も、社員は斎場外の駐車場を利用する、臨時駐車場だった土地は、官民境界をはっきりさせた上で売却をする、ということになりました。斎場については、1冊の受付簿で利用状況を管理しているために、担当者が受付簿を持って、斎場と市役所の間を毎日行き来しているという実態も分かりました。重複受付を避ける意味があるとはいえ、紛失した時のことを考えれば、他の方法をとるべきと改善を求めました。

## 視察のご報告（議会改革特別委員会・議会運営委員会）



議会改革特別委員会では、栃木県栃木市と埼玉県飯能市を視察。これから策定する議会倫理条例とタブレットを利用したペーパーレスについて調査してきました。紙で渡される資料の多さに困っています。早急

にどのような資料を減らすのか、そのためにタブレット端末が必要か、PCの貸与も必要か、検討していくこととなります。

議会運営委員会では、愛知県大府市と静岡県富士市を視察。予算決算の常任委員会付託、議会による事業評価と予算への反映の仕方を調査してきました。

高い交通費を使って遠い自治体へいかなくても、近くの自治体での調査を増やすべきだと提案していますが、これがなかなか採用されません。



## 第11回ばんばんトークのご案内

日時：4月2日（日曜日）

午後2時～

場所：スワンホール 会議室2

3月議会報告と意見交換会

その後、昆陽池でお花見をしませんか？

## 高塚ばんこのプロフィール

1959年 三重県生まれ、  
愛知県立大学スペイン科卒業  
2003年 市議初当選、現在3期目  
いたみ未来ネット代表  
総務政策常任委員会副委員長  
クリーンランド議会議員他

発行責任者：高塚ばんこ  
自宅住所：伊丹市西台3-6-22-302  
市議会事務局電話 072-783-1344

高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp  
高塚TEL/Fax（自宅） 072-770-0444  
ブログ：「ばんこがいく！」

市政、市議会に対するご意見・ご相談はお気軽に!

